

1月の保育のねらい 精進(つとめます)

- ・他人の仕事に協力する。
- ・寒さにも怠けない。
- ・お正月を迎えた事を喜びあう。
- ・今年から1年生・進級という新たな自覚を持つ。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友だちと一緒に正月遊びを楽しみ、数や文字に興味・関心を持つ。

ひまわり・れんげ組

- ・保育士や友だちと一緒に正月遊びを楽しんだり音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
			1 元旦	2 休園	3 休園	4 保育開始 希望保育 愛情弁当
5	6	7 あそびにおいで	8 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	9 身体測定 (ひまわり)	10 身体測定 (れんげ) 布団・ズック 持ち帰り	11
12	13 成人の日	14 避難訓練	15 絵本デー (たんぽぽ・ひまわり)	16 もちつき会 愛情弁当	17 布団・ズック 持ち帰り	18
19	20 集金袋持ち帰り	21 あそびにおいで お買い物ごっこ	22	23	24 布団・ズック 持ち帰り	25
26	27 集金引き落とし日	28	29 観劇 『ぼくの恐竜』 15:00～16:00	30 誕生会	31 布団・ズック 持ち帰り	



給食献立表 1月分

6日 (月)	松風焼き 青菜の炒め煮 春雨サラダ 黒豆煮
7日 (火)	きびなごサクサク揚げ マカロニナポリタン わかめの酢の物 栗入り芋きんとん
8日 (水)	春巻 筑前煮 紅白なます
9日 (木)	エビフライ 肉ごぼう レタスサラダ
10日 (金)	茶碗蒸し ウインナー ポテトサラダ
14日 (火)	白身魚の立田揚げ 卵の花 大根サラダ
15日 (水)	鶏団子 白菜のスープ煮 スパゲティーサラダ
16日 (木)	愛情弁当 誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
17日 (金)	揚げたこ焼き こんにゃく金平 玉子サラダ
20日 (月)	ハムステーキ つき大根煮 青菜のごまマヨ和え
21日 (火)	ソーセージドッグ 白菜と豚肉の旨煮 青豆サラダ
22日 (水)	エビ串団子フライ 炒り玉子 ごぼうサラダ
23日 (木)	カレー汁 福神漬け チキンナゲット マカロニサラダ
24日 (金)	カレイの立田揚げ ひじきの炒り煮 ハム野菜サラダ
27日 (月)	南瓜コロッケ 肉もやし炒め 白和え ミニゼリー
28日 (火)	串フランクフルト 大根と鶏肉の旨煮 コールスローサラダ
29日 (水)	ホッケの塩焼き 大豆の揚げ煮 白菜とわかめのサラダ
30日 (木)	肉味噌スパゲティー 玉子焼き カニカマ野菜サラダ ゼリー
31日 (金)	チキンリング すきやき風煮 根菜コロコロサラダ

- * 16日の愛情弁当の日は、**ふじ組、さくら組、たんぽぽ組はもちつき会のおもちを食べます。** 主食は控えめにお願いします。
- * 30日は誕生会です。肉味噌スパゲティーを作りますので、主食は要りません。
- * 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。
- * 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

あけましておめでとうございます。今年も、地場産の食材をたくさん取り入れ、衛生的で安心・安全で美味しい給食を作っていきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

一年の幸福を願って、家族揃っていただく「おせち料理」。たくさんの種類の食品群が揃った豪華料理で日本の伝統食です。バランスのとれた食生活で健康に過ごせますし、食事を作る人に休養してもらうための保存食としての意味合いもあるようです。お正月には家族で集い、感謝して新しい年を祝い、ご馳走を皆でいただく。忙しく過ごす現代においても忘れないでおきたいものです。

<お知らせ>

*16日(木)にもちつき会を行います。役員さんと保育士、子供達で行う予定です。

なお、給食におもちを食べますので、愛情弁当は主食を控えめに副食とデザートを持って来て下さい。おもちの苦手な子や足りないかなと思われる子はおにぎりを少し持って来て下さっても結構です。

また、ひまわり組・れんげ組は喉に詰まったりすると危険ですので、もちつき会には参加しません。いつも通りの愛情弁当(主食・副食)を持って来て下さい。



<お願い>

*防寒具や遊び着のループがとれている子が見られますのでつけてください。

*休み明けで生活のリズムが乱れる事がありますので、規則正しい生活(早寝・早起き)を心掛けてください。

*爪の伸びている子がいます。危険ですので定期的に切ってください。

*雪が積もって雪遊び出来そうな日は、雪遊びをしますので防寒具・カップズボン・足ぼそ・手袋等全部に名前を書いて持って来て下さい。足ぼそは、長靴に付けて履いてきてください。遊んだ日には持ち帰りますので、お家で乾かして翌日に持たせてください。尚、週末には持ち帰りますので、また月曜日に持って来て下さい。体調不良等外に出ない方がよい時は健康カードの雪遊びに×を良い時は○を記入してください。

*ふじ・さくら・たんぽぽ組より

縄跳び遊びや運動遊び等の後の給水にお茶を使用したいと思しますので、引き続き水筒をお願いします。ぬるめの温度でお願いします。

*ふじ組・さくら組より

●年末に持ち帰った独楽を持って来て下さい。



さくら組より

●蝶々結びの練習をしたいと思えます。お弁当箱を入れる風呂敷包みを正月明けから巾着袋に替えたので、用意が出来た方より替えてください。(お子さんと一緒に、お家でも練習してみてください。)

たんぽぽ組より

●丸結びの練習をしたいと思えます。正月明けからお弁当箱を入れる巾着袋を風呂敷包みに替えたので、大きめのバンダナを一枚ご用意ください。名前の記入をお願いします。

(お子さんと一緒に、お家でも練習してみてください。)用意が出来た方より替えてください。

<お礼>

*赤い羽根共同募金にご協力頂きありがとうございました。

13,725円集まり、社会福祉法人 福井県共同募金協会に振込みさせて頂きました。



お部屋の中では…

ふじ組



発表会も無事に終わり、お部屋では独楽回しに夢中な子ども達です。みんなで独楽を「スリー・トゥー・ワン・ゴーシュ!!」と言って独楽回し対決を楽しんでいます。また、独楽を手に乗せたりと色々な技が出来るように頑張っています。廃材を使っての製作も上手になり、自分で考えて作りみんなの前で作品を発表したりと楽しみました。あと少しの園生活を楽しめるように今後も見守っていきたいと思います。

さくら組

発表会が終わり、みんなで頑張る事の心地良さを感じ、クラスの雰囲気もうんと良くなりました。12月最後のゆうびんごっこでは、お手紙のやり取りを楽しみ、文字や数字を書く事にも挑戦。まだ書けなくてもなぞったり保育士と一緒に書いて頑張りました。ドッチボールが好きなお友達は、ふじ組のお兄ちゃんが投げる強いボールを何とかキャッチしようと燃えています。ふじ組さんとのつながりも深まってきているので、1月からも一緒にいろいろな事に挑戦したり、お買い物ごっこを成功させるお手伝いをを楽しみたいと思います。

たんぽぽ組

12月はじめはインフルエンザAが流行していましたが、今ではみんな元気に登園してくる姿にほっとしています。発表会ではたくさんの練習をし、本番当日には緊張と不安で一杯だった子ども達でしたが、去年に比べ泣く事なく立派にみんなで力を合わせて出来た事が、自信に繋がったように思います。今ではなかよしグループを中心に製作遊びを楽しむたんぽぽさん。これからも大きい子の遊びの刺激を受けながら、ゆうびんごっこやおみせやさんごっこを楽しみたいと思います。

ひまわり組



天気が悪く、室内遊びが中心となりましたが、お部屋ではイス取りゲームを楽しみました。少しずつルールを理解して素早く椅子に座ってチャンピオンを目指す姿が見られました。また、好きな遊びをする時間には、子ども同士の関わりが盛んに見られ、気の合う友だちと一緒にやり取りをしながら、落ち着いて遊べるようになってきました。トラブルになる事もありますが相手の気持ちができるように仲立ちしてやり取りが出来るように関わっています。ひまわり組での生活も残り3ヶ月となりましたが、進級に向けての取り組みもしながら残り3ヶ月を楽しく過ごしていけるようにしていきたいと思います。

れんげ組(1歳児)

気温が低くなり雨や雪の日が続くようになりました。天気の良い日は暖かい服で外に出て、短い時間ですが体を動かして行きました。室内では、新聞、ポールプールをしたり、お人形でごっこ遊びをしたりと友だち同士関わりを持ちながら遊ぶ姿も見られています。言葉も出るようになってきましたが思いが伝わらなくてもどかしい気持ちになる事もあります。言葉を代弁し仲立ちをして、見守っていきながら楽しく生活をしていきたいと思います。

れんげ組(0歳児)



急に寒くなりましたね。お部屋では🎵とんとんトマトちゃんの曲に合わせて体を動かしていくと、興味を持った子は体でリズムをとり真似をする子が出てきました。引き続き楽しんでいく事で最後にはみんなで踊れるといいなと思います。鉄棒を使ってハンモックで揺られたりお猿の様にぶら下がりを体験しました。1回経験すると楽しさが伝わったようでもう1回！と楽しめていました。お部屋の中でも体を十分動かして体力づくりをしていきたいと思います。



新年あけましておめでとうございます
去年は子どもたちのため、保育園の活動に
ご理解ご協力いただき誠に有難うございました
本年もよろしく願いいたします。



生きる力

保育園では週に1回みんなで仏さまにお参りをする時間があり、正信偈や仏賛歌を歌ったり、保育士や園長のお話を聴いたりします。私も月2回ほど子どもたちにお話をするのですが、「早寝早起きをして好き嫌いせずにいろんなものを食べると体が大きく強くなります。けど、心を強く優しくするためには食べ物ではなく、お父さんやお母さん、お友達、先生のお話をよく聴いてください。聴くことによって心が強くなったり、やさしくなったりしますよ。」と聴く(聞く)ことの大切さをお話することがあります。

聴くといっても話す人がいないと聴くことができません。話す人にとって聴いてもらえることは、自分が認めてもらえているようでとても心地よいことです。反対に全然話を聴いてもらえなかったり、なにを言っても上の空だったのでしょうか。「何を言っても駄目だ」とあきらめたり、「全然聞いてくれない」と怒り出したりするのではありませんか。子どもたちを見ていると、「貸して」といっても貸して(聞いて)くれない、いくら呼んでも来て(聞いて)くれない、などは喧嘩になるか、泣きだすかがほとんどです。

今年の大きなニュースとして、袴田巖さんの無罪判決がありました。1980年に死刑が確定してから40年以上の年月をかけて勝ち取った無罪判決です。つらかったでしょうし、心無い言葉をかけられたこともあったでしょう。でも、頑張り続けられたのは、「自分はやっていない」という強い気持ちと、その言葉を受け入れ信じて支援して下さった方々がおられたからだと思います。いくら「犯人じゃない」といっても、誰にも聴いてもらえずみんなに「お前が犯人」と言われたら40年以上も頑張れなかったと思います。

大人も子どももたくさんの人とのかかわりの中で生きています。そんな中で自分の声を聴いてくれる、支えてくれる、寄り添ってくれる存在は、生きるための強い支えとなってくれるでしょう。支えは、家族であったり、友人であったり、先生であったり、いろんな場合があるでしょう。「決して見捨てな

いぞ」と寄り添ってくださる阿弥陀さまもおられます。でも、子どもたちにとっての1番は、お父さん、お母さんです。お父さん、お母さんの我が子を想う心が子どもたちの生きる力になるのだと思います。そこに保育園も少しでも貢献できたらと思います。



園長 玉前晃